



小斎の歴史を学び、  
自らの地域との関わり方を  
考えよう。

<鹿島神社について調べよう>

## 今日のめあて

鹿島神社の歴史や宝物, 行事を知り,  
見学で知りたいことを  
考えよう。

# 1. 鹿島神社の歴史

- 111 ヤマトタケルノミコト(日本武尊)が蝦夷(えぞ)征伐するために創建された伝説がある。
- 866 「茨城県鹿島神宮の子孫の神として、伊具郡に一社あり」=小斎鹿島神社

神様の名前: たけみかづちの神

「戦(いくさ)の神様」

→大和朝廷は, 東北地方に勢力を広げるために, 北に向かって次々に「鹿島神社」を建てた。



ところが、鹿島神社は歴史から消える。

約700年後

1532 小斎城主小斎長門守(ながとのかみ)の  
家老(かろう)齋藤軍太左衛門  
(さいとうぐんたざえもん)が  
鹿島神社を建て直した。

1643 佐藤清信(きよのぶ)が奉射祭を始めた。

佐藤清信は、佐藤為信のひ孫！！

為信→勝信→実信→清信→…

願い事

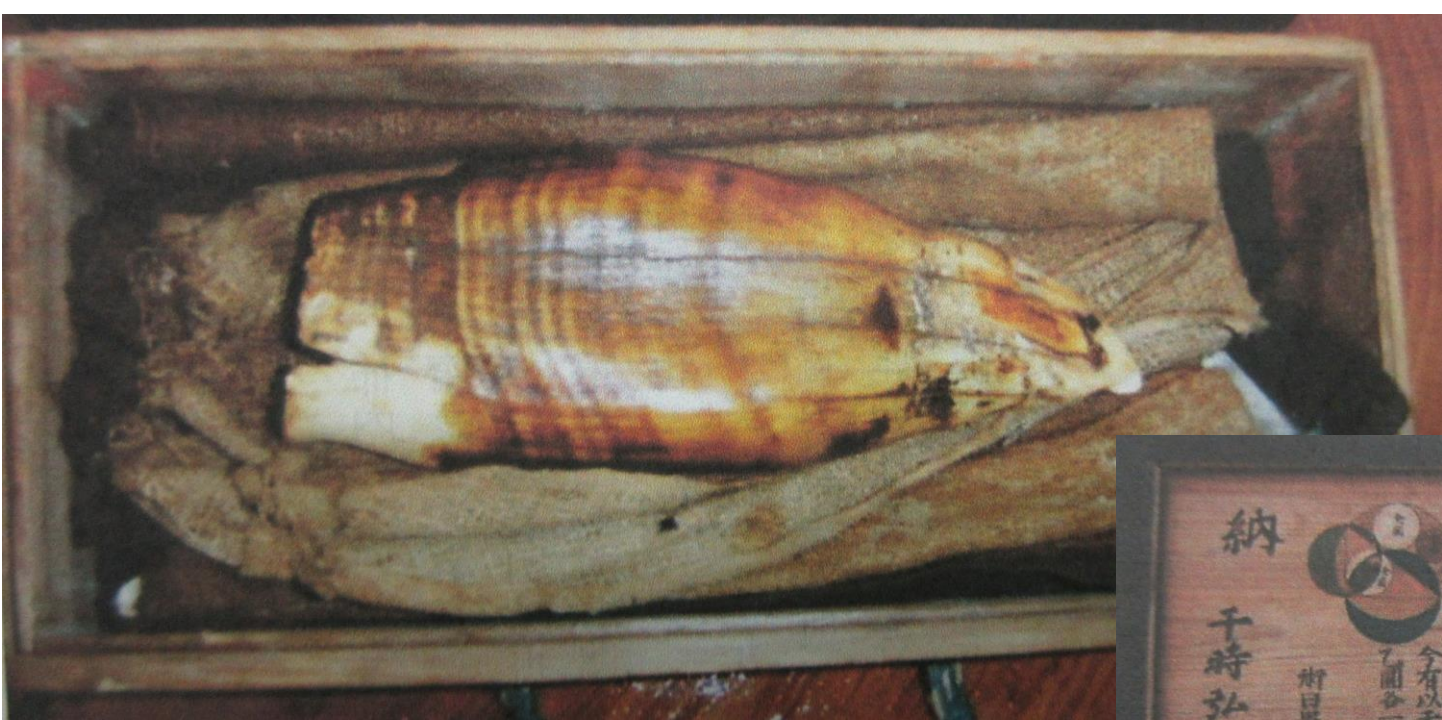
(1)豊作(日本一おいしい米小斎)

(2)弓の上達(百姓なし)

## 2. 小斎の宝物

- (1) 佐藤為信が着用した鎧兜
- (2) 数学の問題と解答を額に描いて奉納した算額
- (3) 大蛇の牙
- (4) 雨乞いの壺 などなど...





奉 關流教學 伊三 神隸尾門人  
五浪七九衛門道居

今有半圓丙、乙、甲、丁、戊、己、庚、辛、壬、癸、子、丑、寅、卯、辰、巳、午、未、申、酉、戌、亥、各二個、按、法、得、甲、圓、注、術、如、例、答、曰、甲、圓、注、術、如、左

術曰置甲圓注術如左  
 今有蓋上較上下二球如圖建環甲乙丙丁四球 甲球注丙球注 兩得上球注術如左  
 答曰得上球注術如左

術曰置甲圓注術如左  
 今有側圓丙較四面二個如圖容中圓六個及小圓四個 側圓注術如左 側圓注術如左 側圓注術如左 側圓注術如左  
 答曰側圓注術如左

術曰置三個半方圓之一位退七索的開經注術小圓注術如左  
 今有以天地人三圓依約股法得圖容中圓二個及甲乙圓各一個 乙圓注術如左 甲圓注術如左  
 答曰甲圓注術如左

術曰置三個五分圓注術如左  
 今有以天地人三圓依約股法得圖容中圓二個及甲乙圓各一個 乙圓注術如左 甲圓注術如左  
 答曰甲圓注術如左

納 于時弘化五 戊 申立春



# 3. 鹿島神社の伝統行事

## 「奉射祭」

- (1) 毎年3月の第2日曜日に行われる。
- (2) 的に神主(かんぬし)と10名の弓を射る弓士(ゆみし)という人たちが矢を放って、天気を占う神事。

# 4. 奉射祭の主な内容

(1) 神主が鳥居に下げた大きな的(まと)に目隠しをして、月ごとの天気を占う。

- ① 白に当たる→その月は晴
- ② 黒に当たる→その月は雨



(2) 10人の弓士が大きな的に100本の矢を射る→**大的射礼**

(3) 28mはなれた直径30cmの雁(がん)が描かれた的に100本の矢を射る。→**かりがねの的射礼**

◎ 害鳥(がいちょう)を射落とす意味。



# 5. 現在の奉射祭になるまで

実は、奉射祭はその後、と中、行われなかった時期がありました。

(1)いつからいつまで中止したの??

(2)どうやって復活したの??

みなさんは、知っていますか？

これで、鹿島神社のお話は終わりです。

この資料で「どんなことが分かり」ましたか？

鹿島神社について「どんなことを知りたい」

ですか？